



六中だより

～自主・勤勉・共生～

9月号 No. 5
令和6年9月発行
港区立六本木中学校
校長 松島 智子

2学期のスタートに向けて

校長 松島 智子

今日から2学期が始まります。今年の夏も大変暑かったですが、それぞれ満足のいく毎日が過ごせたでしょうか。1学期の終わりに皆さんに、何か一つ続けてみてほしいというお話をしました。何かやってみましたか。私はこの1年半、健康のため、とにかく歩くことを試みています。暑いからとめげそうになる心に喝を入れ、歩ける距離なら歩いてみました。そうすると普段見えていなかった景色に気付いたり、新たな好奇心が湧いたりして何気ない日常に刺激と変化をもたらしてくれます。この後も自分のルーティンとして継続して取り組んでいけるといいですね。

夏休みの前半、盛り上がりを見せたのは、何と言っても「パリ オリンピック2024」ではないでしょうか。夜遅くまでのテレビの中継を見て寝不足になった人もいたでしょう。毎日のように日本の選手の熱戦の様子が伝えられていました。選手の中にはメダルを取ることが当たり前のように思われていたのに取れなかった人もいました。また、失敗をしてもあきらめずに最後は見事にメダルを取れた人や、団体種目ではそれぞれが一つの目標に向かってギリギリのところまで踏ん張りメダルをもたらすなど、感動的なドラマを見ているような場面もたくさんありました。

アスリートは、自分の体を極限まで鍛え上げながら記録を目指すということにおいては、ただ練習を重ねればよいというものではなく、精神的にも強くなければならない、自分との闘いが結果として表れます。これから4年後の大会を目指すというのは、口で言うほど簡単なことではありません。でもどうしても果たしたい自分の夢であり、自分を突き動かすモチベーションになれば、きっと頑張れるのかもしれない。

勉強だって同じことが言えるのではないのでしょうか。自分の目標をするものがあって、それに向かってコツコツと続けていくことで力として蓄えられ、試験当日、実力となって結果に表れていくと思います。何に関しても、努力がなければ成功にはつながりません。

本校もこの夏、男子バスケット部と女子ソフトテニス部が都大会に進みました。健闘しましたが、思ったような結果を残すことはできませんでした。残念ではありましたがさらに次の目標に向けて今後も努力していくことを期待しています。実際に代が変わり、この夏、たくましく成長している1・2年生の姿を感じています。先輩方の成し遂げられなかった思いをかなえられるように頑張ってください。

2年生は夏季学園で新潟に行ってきました。民泊を経験し、都会では得ることのできない多くの体験をしてきました。民泊先のご家族の温かさに触れ



(宿舎から見た雲海)



(お世話になったご家族とのお別れの様子)

畑からそのまま採って食べるトマトやキュウリの瑞々しさに感動し、バーベキューや流しそうめんなどみんなで食べるとそのおいしさも格別でした。また、朝早く浜を散歩していて、イルカの群れに遭遇するというレアな体験をした班もあったようです。田舎の人でもなかなか見ることができない景色だそうです。民泊先の方々は、都会から来た皆さんに少しでも田舎の良さや楽しさを味わってほしいという思いから私たちが行くずっと前から準備をしてくださりました。こうした多くの人々の思いに応えられるように一つ一つの行事に対して真剣に、そして前向きに取り組んでほしいと思います。

そして、3年生はこの後、シンガポールの修学旅行に9日から出かけます。港区の公立中学校で初の試みとなる海外修学旅行に対して、区民から寄せられている期待は大きなものがあります。何のために行くのか、そこで何を学び取ってくるのかを求められています。このような貴重な体験を通して、自分の中で何かが変わったり、もっとこうしたいと思えるような瞬間に出会うことができれば、とても有意義な体験学習となるでしょう。これまでの事前学習での学びを基に、実際に「目で見て、耳で聞いて、肌で、心で感じる」体験重視の修学旅行になることを期待しています。

2学期は、生徒会役員選挙、区連体、特別支援学級合同運動会、合唱発表会などの行事があります。どの行事も成功させるためには、皆さん一人一人の取り組む姿勢がカギとなり、しっかりとした準備が必要になります。仲間のよいところを認めてお互いを高め合えるように協力しながら進めていきましょう。

2学期もそれぞれが活躍できる場で、自分の力が出せるように、日頃から学習や課題にしっかり取り組んでください。この2学期を価値のあるものにするために積極的な態度で臨む皆さんの活躍と頑張りに期待しています。

夏休み中に「保育園職場体験」に行ってきました！

昨年度から、夏休みを利用して、近隣の「リトルパルズ保育園」にて職場体験を行っています。今年も1・2年生の希望する生徒14名が10日間に分かれて実習を行いました。見慣れない中学生に、最初は打ち解けられずに遠巻きに見ていた園児も、時間が経つと何となく一緒に遊べるようになってきます。ままごとをしたり、ブロックで遊んだりして、ふだん中学校で見ている生徒の新たな一面を見ることができました。ぜひこの体験を今後の成長につなげていってほしいです。



9月2日の「引き渡し訓練」では暑い中、多数の保護者にお迎えに来ていただきありがとうございました。

10月19日(土)には「合唱発表会」があります。保護者の参観時間は、午後の時間(12:30~)を予定しています。合唱発表会の様子は後日、配信もいたしますので、こちらからもお楽しみいただくことはできます。

2学期も、頑張る生徒への応援のエールをよろしく願っています。